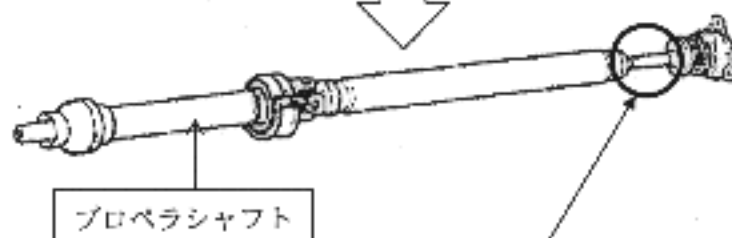
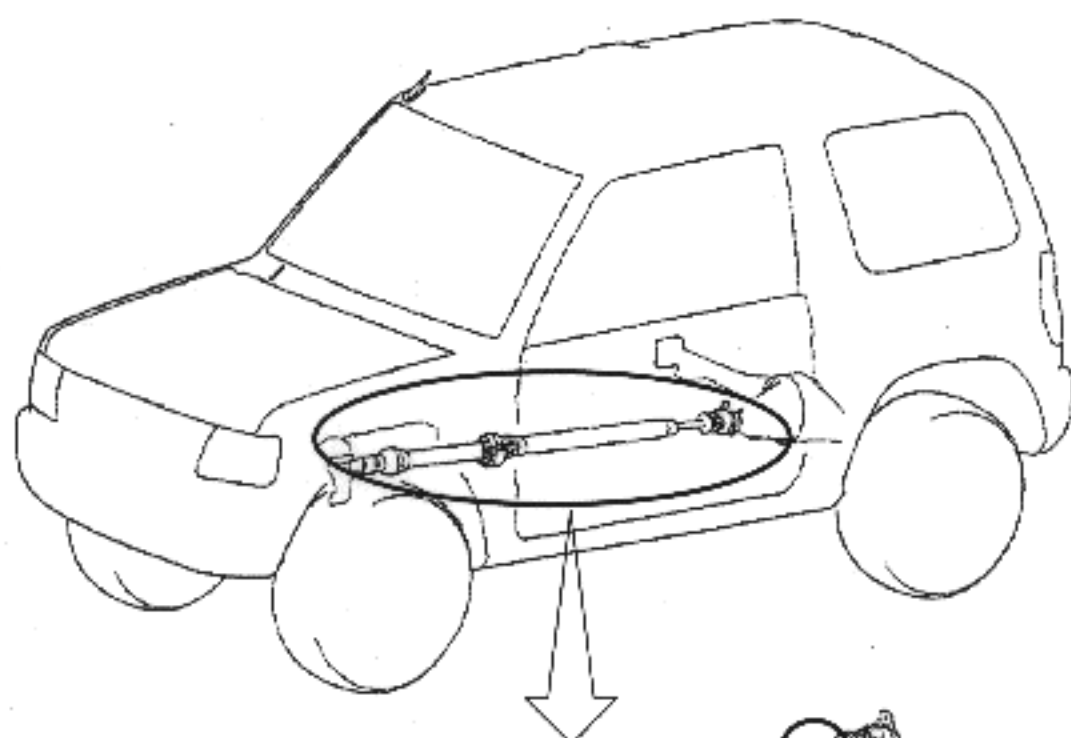


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

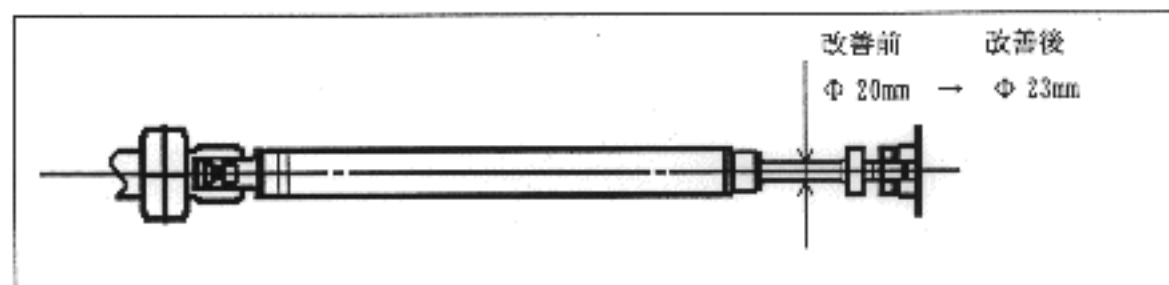
プロペラシャフトにおいて、重量のバランスが不適切なものであるため、そのままの状態で使用を続けると、走行中にプロペラシャフト後端部に曲がりが発生するため、スプライン部から外れ、走行不能となるおそれがある。

なお、最悪の場合、燃料タンクを破損させるおそれがある。

注： は交換部品を示す。

改善の内容

全車両、当該プロペラシャフトを対策品に交換する。



識別：エンジンルームの銘板の右側に白または黄色のペイントを塗布する。